

## 令和4年度 学校評価（保護者・生徒）アンケートの集計結果について

師走の候、皆さまにはますますご清祥のこととお喜び申しあげます。平素は本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、11月から12月に実施いたしました令和4年度学校評価（保護者・生徒）アンケートの集計結果をお知らせいたします。  
ご協力いただいたアンケート結果をもとに、子どもたちの学校生活がより良いものになるよう、教育活動全般の学校改善資料とさせていただきます。

## 【保護者アンケート】

☆回答率 80%

	設問内容	肯定回答(①+②)の合計 【昨年度からの増減】	回答率 80%			
			①そう思う	②ややそう思う	③あまりそう思わない	④そう思わない
1	子どもは、朝食を食べている。	↓90% 【-3】	80%	10%	4%	6%
2	子どもは、毎日同じくらいの時間に寝たり起きたりして、規則正しい生活ができる。	80%	36%	44%	15%	5%
3	子どもは、学校であったことを家の人に伝えている。	78% 【±0】	36%	42%	18%	4%
4	子どもは、正しいことばづかいで会話し、あいさつができる。	↑88% 【+1】	37%	51%	11%	1%
5	子どもは、携帯電話やインターネットの利用について、ルールを決めて使っている。	↓55% 【-4】	19%	36%	31%	14%
6	子どもは、携帯電話やインターネットの利用を、1日2時間以内にしている。	↑35% 【+3】	18%	17%	26%	39%
7	子どもは、交通事故の防止、災害時の行動、いろいろな被害にあわないためにどうするか、健康管理など、自己管理ができる。	↓75% 【-4】	23%	52%	22%	3%
8	子どもは、学校へ行くのが楽しいといっている。	↑80% 【+5】	38%	42%	12%	8%
9	子どもは、学校のきまり・規則を守っている。	↓95% 【-2】	65%	30%	3%	2%
10	子どもは、部活動をがんばっている。	↓80% 【-3】	63%	17%	6%	14%
11	子どもは、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きである。	↓74% 【-3】	50%	24%	19%	7%
12	子どもは、家で宿題をするなど家庭学習ができる。	↑76% 【+1】	34%	42%	17%	7%
13	子どもは、各教科の授業はわかりやすいといっている。	58%	12%	46%	33%	9%
14	子どもは、友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。	↑79% 【+7】	29%	50%	17%	4%
15	子どもは、学校での活動や家の生活の中で、日常的に学習者用端末を活用しているといっている。	50%	11%	39%	34%	16%
16	子どもは、クラスの委員、係、当番などの仕事ができる。	↓93% 【-2】	64%	29%	4%	3%
17	学校は、クラスのみんなが個性のちがいを認め合い、尊重しあう集団づくりをしている。	81% 【±0】	26%	55%	14%	5%
18	学校は行事や学校の様子を、ホームページや保護者メールで積極的に情報発信をしている。	↓87% 【-3】	38%	49%	9%	4%
19	学校は「いじめ」のない学校づくりをしている。	↓79% 【-6】	22%	57%	16%	5%
20	子どもは、命の大切さについて、学校の授業や性教育の学習を通して理解している。	↑89% 【+5】	31%	58%	9%	2%
21	学校の先生は、いろいろと相談にのってくれる。	↑79% 【+4】	27%	52%	15%	6%
22	学校は、地域の活動や行事など、家庭・地域とのつながりを持っている。	↓79% 【-4】	23%	56%	18%	3%
23	子どもは、自分にはよいところがあると思っている。	↑85% 【+13】	42%	43%	12%	3%
24	子どもは、将来の夢や目標を持っている。	↑64% 【+8】	24%	40%	23%	13%
25	子どもは、東三国中学校の生徒であることを誇りに思っている。	↑66% 【+1】	17%	49%	25%	9%

## ～検証と分析より～

- ・学校であったことを家の人に伝えていると肯定的に答える生徒は67%と昨年度より9ポイント低い。一方、同じ設問に肯定的に答える保護者は78%と結果に開きがある。同様に学校に行くのが楽しいと肯定的に答えた生徒は72%と昨年度より10ポイント低い。同じ設問に肯定的に答える保護者は80%と昨年度より5ポイント高い。⇒学校に行くのが楽しいと肯定的に答える生徒の割合を高められるように、また保護者との連携も密にとれるようにしていく。
- ・今年度の新たな設問、各教科の授業はわかりやすいと肯定的に答える生徒は82%。同じ設問に肯定的に答える保護者は58%と大きな開きがある。⇒保護者の皆さんにも納得いただける授業の再構築に努め、新型コロナウィルス感染症が落ち着けば工夫して授業参観等を再開していく。
- ・地域の活動や行事に参加できていると肯定的に答える生徒は48%と昨年度より23ポイント低い。  
⇒今年度、3年ぶりに新しい形で立ち上げたジュニアリーダーの活動が2回で、それに参加できなかった生徒が否定的に回答した結果と考えられる。
- ・自分にはよいところがあると肯定的に答える生徒は75%と昨年度よりも1ポイント増加している。同じ設問に対する保護者の肯定的な回答も85%と昨年度より13ポイント高い。⇒生徒の自己肯定感を高める取り組みが、保護者の皆さんにも理解されている。

## 【生徒アンケート】

☆回答率 87%

	設問内容	肯定回答(①+②)の合計 【昨年度からの増減】	回答率 87%			
			①そう思う	②ややそう思う	③あまりそう思わない	④そう思わない
1	朝食を食べている。	↓ 88% 【-6】	78%	10%	6%	6%
2	毎日同じくらいの時間に寝たり起きたりして、規則正しい生活ができる。	72%	33%	39%	19%	9%
3	学校であったことを家の人に伝えている。	↓ 67% 【-9】	36%	31%	24%	9%
4	正しいことはづかいで会話し、あいさつをしている。	93% 【±0】	51%	42%	6%	1%
5	携帯電話やインターネットの利用は、家人とルールを決めて使っている。	↑ 66% 【+1】	26%	40%	19%	15%
6	携帯電話やインターネットの利用は、1日2時間以上している。	↑ 75% 【+2】	52%	23%	13%	12%
7	交通事故の防止、災害時の行動、いろいろな被害にあわないためにどうするか、健康管理など、自己管理ができる。	↓ 80% 【-3】	37%	43%	16%	4%
8	学校に行くのが楽しい。	↓ 72% 【-10】	39%	33%	16%	12%
9	学校のきまり・規則を守っている。	↓ 96% 【-2】	65%	31%	3%	1%
10	部活動をがんばっている。	↑ 82% 【+2】	66%	16%	5%	13%
11	運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きである。	↑ 74% 【+1】	54%	20%	14%	12%
12	家で宿題をするなど家庭学習ができる。	↓ 80% 【-2】	42%	38%	16%	4%
13	各教科の授業はわかりやすい。	82%	28%	54%	14%	4%
14	友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができる。	↓ 83% 【-8】	49%	34%	13%	4%
15	学校での活動や家の生活の中で、日常的に学習者用端末を活用している。	63%	28%	35%	26%	11%
16	クラスの委員、係、当番の仕事ができる。	96% 【±0】	77%	19%	3%	1%
17	クラスのみんなが個性のちがいを認め合い、尊重しあう集団になっている。	↓ 87% 【-3】	46%	41%	10%	3%
18	体育大会、文化発表会などの学校行事に積極的に取り組んでいる。	↓ 90% 【-3】	63%	27%	7%	3%
19	「いじめ」は、どんな理由があってもいけないと思っている。	↓ 97% 【-2】	86%	11%	2%	1%
20	いのちの大切さについて、学校の授業や性教育の学習を通して理解している。	↓ 94% 【-3】	71%	23%	5%	1%
21	学校の先生は、いろいろと相談にのってくれる。	↓ 81% 【-3】	39%	42%	12%	7%
22	地域の活動や行事に参加できている。	↓ 48% 【-23】	25%	23%	29%	23%
23	自分にはよいところがある。	↑ 75% 【+1】	38%	37%	16%	9%
24	将来の夢や目標を持っている。	↑ 68% 【+2】	44%	24%	19%	13%
25	東三国中学校の生徒であることを誇りに思っている。	↓ 76% 【-7】	41%	35%	15%	9%